

今、大地震に備える

『被災建築物応急危険度判定士』の使命

～熊本地震における被災建築物応急危険度判定活動を振り返る～

日時：令和3年7月28日 [水] 14:00～15:00 (受付13:30～)

会場：大津市立大津公民館 (大津市島の関14-1) 1階 大会議室

第1部：被災建築物応急危険度判定業務に従事して

◆報告者

尾崎 孝祐 (一般財団法人 滋賀県建築住宅センター 彦根事務所 副参事)

第2部：熊本地震での活動を振り返る

◆コーディネーター

谷 祐治 (JIA 近畿支部滋賀地域会 防災WG 世話人)

◆パネラー

尾崎 孝祐 (一般財団法人 滋賀県建築住宅センター 彦根事務所 副参事)

福谷 晃 (公益社団法人 滋賀県建築士会 副会長)

前畑 和生 (JIA 近畿支部滋賀地域会 副地域会長・JIA 近畿支部災害対策委員会 委員)

参加無料

先着 50 名

FAX または E-mail にて
お申し込みください

7月20日締切

公益社団法人 日本建築家協会 (JIA) 近畿支部 滋賀地域会では、地域の防災に関する取り組みを行っています。

今回のフォーラムは、滋賀県主催による被災建築物応急危険度判定士の認定講習会 (8月開催) に先立ち、応急危険度判定活動への関心を高めていただくことを目的として開催します。

行政関係者ならびに地域防災関係者など、どなたでもご参加いただけますが、特に建築士 (一級・二級・木造) 資格をお持ちの方はぜひご参加ください。

JIA CPD: 1単位



申し込み書 (FAX / 077-526-0918 E-mail / info@jia.shiga.jp)

お名前：

連絡先：

(新型コロナウイルス感染対策のため、先着順での受付とさせていただきます)